

平成28年度第9回土佐町農業委員会

1. 開催日時 平成29年3月28日 午前9時～午前9時15分
2. 開催場所 土佐町
3. 出席委員 農業委員（12名）
高石娑冶夫・窪内康夫・細川盛次・和田勇・長野直樹・
和田正夫・川井高廣・仁井田亮一郎・西村美佐江・
伊藤正枝・澤田順一・永野博隆

農地利用最適化推進委員(4名)
澤田清敏・筒井建男・和田眞司・和田廣信
4. 欠席委員 近藤卓士・伊藤弘康
5. 職務による出席者 農業委員会事務局 局長 吉村雅愛 書記 秦泉寺理恵
6. 議事日程

議案審議

- 第1号議案 農地法第3条による許可申請について
その他

7. 会議の次第

事務局 秦泉寺：平成28年度第9回土佐町農業委員会総会を始めたいと思います。

会長：それでは平成28年度の第9回土佐町農業委員会総会を開会をします。本日の会議録署名委員の指名を行います。11番西村美佐江委員、12 伊藤正枝委員の2名を指名致します。よろしくお願ひします。議案審議に入ります。第1号議案の採決は農業委員のみで行います。第1号議案農地法第3条による許可申請について事務局の説明を求めます。

事務局 秦泉寺：第1号議案農地法第3条による許可申請について説明します。今回は1件です。3条の許可については町の許可になります。資料2枚目に案件の概要を記載した一覧表を付けておきますので、ご覧ください。譲受人、[redacted]、[redacted]さん。譲私人、[redacted]、[redacted]さん。土地については小字、地目ごとに説明します。[redacted]、地目田、面積149平米他、地目が田の2筆で計1,866平米。[redacted]、地目山林、面積514平米。[redacted]、地目田、323平米、他3筆で2,289平米。[redacted]、地目田、202平米、他3筆で3,583平米。[redacted]、地目田、265平米、他1筆で746平米。[redacted]、地目田、1,068平米、他6筆で3,609平米。2504番1、地目畑、116平米、他2筆で331平米。合計 地目田が20筆で12,093平米。地目畑が3筆で331平米。地目山林が1筆で514平米の計24筆で12,938平米、いずれも現況畑です。なお、畑は野菜などを栽培する普通畑に加え、苗木栽培、肥培管理をする樹園地や牧草地も畑となります。資料3枚目に地番参考図を添付しています。場所は伊勢川線から上野上集落、さらに上がっていった所です。贈与による所有権移転で譲受人は譲渡人の息子さんです。譲受人の自宅からの通作は車で約1時間で、農機具については譲渡人のものを使用します。譲受人の耕作状況は本件が許可されると12,938平米となります。現地確認、書類審査の結果、農地法第3条第2項各号に該当することはなく許可できる案件であると判断しております。

会長：担当の細川委員から補足説明がありますか。

細川委員：特にありませんが、[redacted]さんも高齢で健康面もすぐれないということで[redacted]さんも今までもしつけなどは帰ってきて手伝っておって、今後は通って耕作し、見合しなどは一部、[redacted]さ

んがすることもあるかもしれません。

会長：本件について質疑ありませんか。

他委員：なし。

会長：ないようですので、採決を行います。本件の農地法 3 条について許可することに異議ございませんか。

他委員：異議なし。

会長：異議なしと認めます。よって本件は農業委員会として許可することに決定しました。第 2 号議案について事務局から説明してください。

事務局 秦泉寺：第 2 号議案 土佐町 人・農地プランの変更について説明します。土佐町では町内を 5 つのブロックにおいて土佐町の担い手と農地について話し合いのためのたたき台として人・農地プランを作成しています。毎年見直しが必要なため、本来であれば各ブロックで話し合いを持つほうがよいのですがなかなか人も集まりにくい状況であり、年度末になりましたが前回同様に農業委員会で案について諮らせていただきます。今回は意見をうかがうため農地利用最適化推進委員にも出席いただいております。このプランは青年就農給付金の経営開始型の受給要件に、このプランに担い手として位置づけが必要となっています。本年度の主な変更は、平成 28 年 3 月末で []、[] が撤退しましたので同法人を削除しています。その他大きい変更はありませんが、それぞれの用紙の裏側の 6 はどの地区も同じ文面となっています。れいほく未来や認定農業者については耕作している農地がある地域すべてに名前が掲載されています。以上です

会長：この件について質疑ありませんか。

委員：なし。

会長：ないようですので、採決を行います。本件について異議ございませんか。

他委員：異議なし。

会長：異議なしと認めます。よって本件は案のように町が作成することを確認しました。その他のことについて事務局から説明してください。

事務局 秦泉寺：農業委員会の視察研修についてですが、任期中に 1 回視察研修を行っていましたが町の方針で、平成 29 年度より地区長、消防団役員との合同実施となりました。農業委員会も合同になりますので総務企画課とは内容について事務局で打合せをしたいと思います。現在、実施時期は確定しておりません。

会長：質疑ありませんか。

他委員：なし。

会長：内容ですので次をお願いします。

事務局 秦泉寺：平成 28 年度の活動記録簿を 4 月末までに事務局へ提出をお願いします。平成 28 年度の会の日程などを一覧表にしています。会議他、相談業務や見回り等も活動記録に記載をお願いします。次に、全国農業担い手サミットについてお知らせです。認定農業者や担い手の方が参加している全国農業担い手サミットが 1,800 人程度の規模で平成 29 年度に高知県で開催されます。10 月 24 日、25 日の 2 日間です。2 日目は高知県を農業振興センターの単位で分かれて現地研修会があり、1 日目の夜は嶺北ブロックで交流会が末広であります。開催要綱等ができましたら案内をする予定です。嶺北地域実行委員会の役員には土佐町から委員長に [] さん、副委員長に [] さんと [] さんになっていただいております。普及所の方からご協力いただく方には個別に依頼があっていると思いますが、現地研修会では [] も日程案に入っております。よろしくをお願いします。以上です。

会長：地元で開催でもあるので、案内が来ましたら出席をお願いしたいと思います。では事務局長から一言をお願いします。

事務局長：貴重お時間をすみません。4月1日付の人事異動で総務企画課に異動となりました。1年10ヶ月と短い間でしたが農業委員会の皆様には大変お世話になりありがとうございました。後任は課長補佐の伊藤が課長となり事務局長となります。秦泉寺は引き続き事務局を担当します。どうもありがとうございました。

会長：以上で平成28年度第9回土佐町農業委員会総会を閉会します。

土佐町農業委員会長

高石 義治夫

議事録署名委員

山村 美佐江

議事録署名委員

伊藤 正枝